

## 四街道市こどもルーム運営事業委託プロポーザル採点基準

審査項目	採点基準
①基本理念	放課後児童健全育成事業を運営するにあたって、基本理念・方針・目標・児童の健全育成・児童の人権について理念・考え方・取り組み「四街道市こどもルーム運営事業委託事業者の選考に係る基本方針について」への理解 児童福祉法の放課後児童健全育成事業の基本理念や四街道市こどもプラン、「四街道市こどもルーム運営事業委託事業者の選考に係る基本方針について」への理解があるか。 また、児童の人権への考え方が適切か。
②事業内容	<p>(1) 児童の発達段階に応じた効果的・魅力的な事業内容 児童の発達段階に合った事業内容が明確、具体的、現実的なものか。 また、効果的、魅力的な内容となっているか。</p> <p>(2) 特色ある活動 活動(日常活動・季節活動・季節行事)の内容が具体的であり、現実的なものか。</p> <p>(3) 保護者や児童の意見を反映していく体制 保護者や児童の意見を反映させる方法が具体的であり、現実的か。</p> <p>(4) 特別な配慮が必要な児童への支援 学校や保護者との情報共有・連携、支援員の加配や研修等、児童への支援が具体的であり、現実的か。</p> <p>(5) 学校や行政機関等への連携、協力 関係性を確立するための実施方法が具体的であり、現実的か。</p> <p>(6) 地域や近隣施設との連携、協力 関係性を確立するための実施方法が具体的であり、現実的か。</p> <p>(7) 保護者との関わりについて 関係性を確立するための実施方法が具体的であり、現実的か。</p>
③管理運営	<p>(1) 責任者・事業管理等職員の配置 責任者や事業管理者等の職員が適正に配置されるか。</p> <p>(2) 新たな支援員の確保 新たな支援員の確保について具体的で現実的な方法があるか。</p> <p>(3) 勤務体制(通常、長期休業期間中等の配置及び勤務体制等) こどもルームが継続的・安定的に運営できるよう、職員の勤務体制を時期に応じて配置するか。 また、職員に過密な勤務体制を強いていないか。</p> <p>(4) 職員の育成等 人材の育成方法(接遇能力や専門知識の向上等) 研修制度(研修体制、内容等) バックアップ体制(欠員補充等) 人材育成や研修体制、バックアップ体制が具体的なものであり、現実的か。</p> <p>(5) 情報管理(個人情報保護等)の適切性 適正な個人情報の取り扱いがなされており、情報管理が徹底されるような具体的な管理方法が示されているか。</p> <p>(6) 苦情解決及び苦情処理体制 苦情への対応が具体的であり、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p>
④安全対策・危機管理	<p>(1) 児童の健康管理に関する具体的な取り組み 熱中症やアレルギー等の児童の健康管理に関する取り組みが具体的で、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p> <p>(2) 事故防止や安全対策に関する具体的な取り組み 児童の怪我等の事故防止や安全対策に関する取り組みが具体的で、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p> <p>(3) 防災対策及び災害時の対応と対策 台風や火事等の防災対策及び災害時の対応と体制が具体的で、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p> <p>(4) 不審者等の緊急時の対応と体制 不審者や児童の行方不明等の緊急時の対応と体制が具体的で、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p> <p>(5) 施設の衛生管理及び環境への配慮に対する取り組み 食中毒の防止等、施設の衛生管理及び環境への配慮に対する取り組みが具体的で、現実的か。 また、次に生かせる対応策も具体的で、現実的か。</p>
⑤同種類似事業の委託実績	過去や現在の運営実績(規模、運営形態、施設の特色あるサービス内容等) 当市こどもルームの運営にどのように生かせるか具体的で、現実的な提案があるか。
⑥加点対象項目	<p>(1) 既存支援員の継続雇用 継続雇用を希望している既存支援員を積極的に雇用するか。</p> <p>(2) 支援員の処遇改善 現在の処遇と同等以上で雇用するか。 また、その内容が具体的で現実的か。</p>
その他	四街道市こどもルーム運営事業委託料の見積額 見積の内容が現実的で妥当な金額か。